市議会 12月定例会

市議会十二月定例会は、十二月八日から十五日まで開かれました。

この議会で議決された、主なものについてお知らせします。なお、五十二年度各会計の決算もこの議会で認定されましたが、決算概要については既にお知らせしてあるので省略します。

事務の合理化
一部事務組合を統合
し尿・火葬・少年自然の家など

市は、加入している一部事務組合のいくつかを、四月から統合し、新しく阿賀北広域組合を結成する準備を、関係町村と共に進めています。これは、事務の合理化と、経費の節減を目的とするもので、市議会では、このための関係議案を議決しました。

市は、他の町村などと、し尿処理や火葬など、その事業目的別に組合を結成し、その事務を共同処理しています。しかし、Aの組合、Bの組合Cの組合などと、個々の組合の構成市町村が、いずれも似通っているため、これらの組合を統合して、阿賀北広域組合を結成するものです。

これまでは、組合ごとに議会を設け、また、管理者や事務局を設けなければなりませんでした。したがって事務処理に重複が生じたりして、効率的な行政サービスに欠ける面がありました。これを統合することによって、いくつかの事務を一つの機構で処理できることになり、効率もよくなり、サービスの向上を図ることもできます。

阿賀北広域組合の構成市町村は、豊栄市、水原町、安田町、笹神村、京ケ瀬村の五市町村で、共同処理する事務は次のとおりです。

〔1〕豊栄市、水原町、安田町、笹神村、京ケ瀬村で共同処理する事務
○五頭連峰少年自然の家組合の事務
○阿賀北郷葬斎組合の事務
〔2〕豊栄市、水原町、笹神村、京ケ瀬村で共同処理する事務
○北蒲西南部清掃センター組合の事務
〔3〕水原町、安田町、笹神村、京ケ瀬村で共同処理する事務
○水原郷消防組合の事務
○阿賀野川総合運動場の設置及び管理運営に関する事務
〔4〕水原町、笹神村、京ケ瀬村で共同処理する事務
○水原郷ごみ処理組合の事務

このように、阿賀北広域組合では、六項目の事務を共同処理しますが、項目ごとに関係する市町村も少し異なっています。

この組合の経費は、関係する事務ごとの人口比などで、市町村が負担します。組合の議員は二十人ですが、豊栄市からは四人が、市議会から選出されます。また、組合の事務所は、水原町に設置されます。

元旦あるこう会
五百三十人参加

十二回めを迎えた元旦あるこう会には、これまでの最高である五百三十人が参加し、四・三キロの道を元気で歩きました。

参加者の最高齢は正尺の斎藤豊蔵さん八十二歳で、十二回続けて参加した人は、次の五人でした。

中沢富一さん（嘉山一）、小山千代さん（中町）、藤間シノブさん（栄町）、堀茂雄さん（栄町）、山田チエさん（栄町）

補正予算

○一般会計

一般会計予算は、七回めの補正で二億九千八百八十九万九千円を追加し、歳入・歳出ともそれぞれ五十八億三千六百五十六万円になりました。

歳入・歳出の主な点は、次のとおりです。

（千円以下略）

◎歳入
○市税増収見込額八百万円
○特別交付税追加四千九百万円
○国庫支出金追加六千七百七十九万円
○県支出金追加三千二百二十七万円
○寄付金二千七百七十六万円
○市債一億一千百七十万円
◎歳出
○若葉保育園買収費四千二百三十七万円
○農業振興費負担金補助金等四千三百九十万円
○道路新設改良費一億百六十一万円
○学校建設費一億二千六百七万円

○水道事業会計の補正

水道事業会計予算は、四回めの補正を行いました。

追加した主なものは、取水塔ゲート取付工事費百七十万円、消火栓設置工事費二百五十万円でした。

七路線を市道に認定

議会は、次の七路線、延長一千六百五十一㍍を市道に認定する議決をしました。

○木崎尾山二号線（一八五㍍）
○木伏墓道線（三六〇㍍）
○木崎小学校二号線（二〇五㍍）
○内島見内線一六号（三五〇㍍）
○森下兼本溝線（三五〇㍍）
○三ツ屋内線三号（七〇㍍）
○大久保内線九号（一三一㍍）

選挙公報を発行
今後の市長・市議選で

今年四月には市長選挙が、七月には市議会議員選挙が行われる予定です。

市議会では、「選挙公報の発行に関する条例」を議決し今後の市長選挙と市議選挙のときには、候補者の政見等を掲載した選挙公報が、発行されることになりました。候補者の政見をよく知っていただき、最適任者を選挙してもらおうというものです。

選挙公報は、候補者の氏名経歴、政見、写真等を掲載します。しかし、政見等の掲載文は、市長選挙では五百字、市議選挙では四百字を超えてはならないことになっています。

治水対策特別委を設置

十二月十五日、市議会では治水対策特別委員会を設置しました。

特別委員会は、五十七年運転開始予定の胡桃山排水機場の繰り上げ完成や、福島潟・新発田川両放水路の早期完成についての運動を行うことなどを目的としています。

特別委員会では、早速暮れの二十一日に上京、建設省をたずね、渡海建設大臣をはじめ二区選出の渡辺秘三建設政務次官などに早期完成を強く陳情しました。

特別委員会の構成議員は、次のとおりです（◎印委員長○印副委員長）

◎小黒誠四郎　○佐藤与資太　安達顕一　渡辺潔　田辺敬吾　秋山仁平次　大野俊次　小川竹二

上土地亀の一部を町名変更——実施は三月から

町の区域を変更する議案が可決されました。

変更する区域は、上土地亀の一部です。自治会では、上土地亀の一部、川前、秋葉通、住吉団地南、北住吉団地の区域で新しい町名は、川西一丁目から三丁目までです。

町名変更の実施は、三月一日からの予定で、同時に住居表示も実施される見込みです。

議員の報酬引き上げ

市議会の議員の報酬を引き上げる議案が、可決されました。

一月から議長の報酬月額が十五万円から十七万円に、副議長十二万三千円が十四万円に、議員十一万円が十二万五千円にそれぞれ引き上げられます。

市長以下三役は据置きです。

雪のない消防出初め式

一月六日、恒例の消防出初め式が中央公民館で開かれました。

ことしは、雪のない晴天の下、消防団員など約八百人が参加。はしご車や化学消防車なども出動し、花を添えました。

式は市街地行進のあと、消防功労者の表彰が行われました。被表彰者は次のとおりです。

○日本消防協会長より精績章を授与された者
鶴間貫（中黒山）
○日本消防協会長より勤続章を授与された者
竹内朝広（川前）　箱岩一（椋）　丸山助一郎（浦ノ入）　岩野正一（下土地亀）
坂井幸男（内沼）　小林直樹（法花鳥屋）　古田島義一（法花鳥屋）　小林保衛（法花鳥屋）
○新潟県知事並びに新潟県消防協会長より功績章を授与された者
中村田（下黒山）　渡辺高義（笹山）
○新潟県知事並びに新潟県消防協会長より三十年以上勤続精勤章を授与された者
竹内朝広（川前）　箱岩一（椋）　丸山助一郎（浦ノ入）　岩野正一（下土地亀）
坂井幸男（内沼）　小林直樹（法花鳥屋）　古田島義一（法花鳥屋）　小林保衛（法花鳥屋）
○新潟県知事並びに新潟県消防協会長より功績章を授与された者
中村田（下黒山）　渡辺高義（笹山）
○新潟県知事並びに新潟県消防協会長より精勤章を授与された者
竹内朝広（川前）　箱岩一（椋）　丸山助一郎（浦ノ入）　岩野正一（下土地亀）
坂井幸男（内沼）　小林直樹（法花鳥屋）　古田島義一（法花鳥屋）　小林保衛（法花鳥屋）
○豊栄市消防団長より部外功労章を授与された者
葛塚を菜園芝組合（上黒山）長浦岡方土地改良区（新井郷）
このほか県知事、県消防協会長、二市北蒲原地区支会長市消防団長から、たくさんの方々が表彰されました。

防協会長より二十年以上勤続し精勤章を授与された者
丸山惣七（新鼻）　丸山博巳（上嘉山）　風間芳雄（内沼）　小柳学（鳥屋）
本田耕一（嘉山二）　伊藤一（嘉山二）　曽我七三（嘉山五）　風間隆英（嘉山二）　石井正孝（嘉山五）　曽我謙三（上町）
○豊栄市長より消防施設の設置協力に感謝状を授与された者
田中吉次（新潟市松浜町）　高口又四郎（内島見）　鳥屋自治会　早通自治会
○消防協会二井北蒲原地区支会長より功績章を授与された者
風間芳雄（内沼）　小柳学（鳥屋）　佐藤信也（秋葉通）
○豊栄市消防団長より部外功労章を授与された者
葛塚を菜園芝組合（上黒山）長浦岡方土地改良区（新井郷）
このほか県知事、県消防協会長、二市北蒲原地区支会長市消防団長から、たくさんの方々が表彰されました。